

受講生募集のお知らせ

トキをシンボルとした自然再生

講義概要

トキの野生復帰をとおり、里地・里山生態系の保全、地域社会の活性化をめざす自然再生の取り組みを理解します。

- 日 時 10月20日～11月24日 毎週土曜日 合計6回  
13:30～15:00
- 会 場 新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」講義室  
新潟駅南口 プラカ1 2階
- 対象者 市民一般
- 定 員 30人
- 受講料 6,200円
- 申込締切 10月5日(金)



講義内容

| 日 程                                | 講義題目                | 講 義 内 容  | 講 師  |
|------------------------------------|---------------------|--|--|
| 10月20日(土) 13時15分～13時30分まで開講式を行います。 |                     |  |  |
| 10月20日(土)<br>13時30分～15時            | トキの生態<br>絶滅からの野生復帰へ | 野生復帰とは何かを、トキを材料にして学習し、放鳥されたトキの生態についても解説します。                      | 研究推進機構超域学術院<br>(朱鷺・自然再生学研究センター)<br>准教授 永田 尚志   |
| 10月27日(土)<br>13時30分～15時            | トキと水田・水辺環境          | 農薬・化学肥料の低減、ふゆみずたんぼ、江の創出などの環境保全型農業の取り組みが、水辺の生物多様性に及ぼす影響について解説します。 | 研究推進機構超域学術院<br>(朱鷺・自然再生学研究センター)<br>准教授 西川 潮    |
| 11月3日(土)<br>13時30分～15時             | トキと森                | トキにとって営巣、休息そして孵の場所として重要な森林について、そこに生息する動物との関係も含め解説します。            | 自然科学系(農学部)<br>教授 箕口 秀夫                         |
| 11月10日(土)<br>13時30分～15時            | トキも生息できる<br>環境を創出   | ビオトープの創出により、トキを含む里地・里山の生物多様性をいかに高め、維持するかについて解説します。               | 自然科学系(農学部FC)<br>准教授 本間 航介                      |
| 11月17日(土)<br>13時30分～15時            | 佐渡発の<br>自然再生を目指して   | トキの持続的な生息を目指した農地・河川再生の取り組みを概説し、それらを考慮した佐渡市生物多様性地域戦略を紹介します。       | 自然科学系(大学院自然科学研究科)<br>准教授 関島 恒夫                 |
| 11月24日(土)<br>13時30分～15時            | 佐渡の自然を守る・<br>活かす担い手 | トキをはじめとする佐渡の豊かな自然を守り、活かす担い手の実態(形成・発展プロセス、今後の展望)を解説します。           | 研究推進機構超域学術院<br>(朱鷺・自然再生学研究センター)<br>特任准教授 桑原 考史 |
| 11月24日(土) 15時～15時15分まで閉講式を行います。    |                     |  |  |